

科目名	建築士製図演習							年度	2026
英語科目名	2nd Class architect Exam Drafting Exercise							学期	前期
学科・学年	建築学科 3年次	必／選	選	時間数	120	単位数	4	種別※	実習
担当教員	杉浦 文美	教員の実務経験		有	実務経験の職種		建築設計		
【科目の目的】 ・二級建築士の製図試験を通して、資格試験に求められる能力を理解する ・制限時間内に設計課題をまとめることができるようになる ・制限時間内に要求図面を完成させるために必要な能力を身につける									
【科目の概要】 二級建築士製図試験概要を学び、演習を通して問題文の読み取りとエスキスができるようになる。また、平面図・立面図・断面図・部分詳細図・矩計図の作図ができるようになる。試験課題を時間内に解き終えることができ、自己チェックすることができるようになる。									
【到達目標】 A・二級建築士製図試験に必要な問題文の読み取りとエスキスができる B・二級建築士製図試験に必要な平面図の作図ができる C・二級建築士製図試験に必要な立面図・断面図・伏図の作図ができる D・二級建築士製図試験に必要な部分詳細図、矩計図の作図ができる E・二級建築士製図試験課題を時間内に一式図を完成し自己チェックすることができる									
【授業の注意点】 配布資料等により予習・復習を行うこと。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている				レベル3 ふつう	レベル1 要努力			
到達目標 A	問題文の読み取りとエスキスを減点がなく完了できる				問題文の読み取りとエスキスが小減点程度で完了できる	問題文の読み取りとエスキスが大きな減点をもたらしてしまう			
到達目標 B	平面図を減点がなく完成できる				平面図が小減点程度で完成できる	平面図が完成するが大きな減点をもたらしてしまう	平面図が未完成		
到達目標 C	立面図・断面図を減点がなく完成できる				立面図・断面図が小減点程度で完成できる	立面図・断面図が完成するが大きな減点をもたらしてしまう	立面図・断面図が未完成		
到達目標 D	部分詳細図・矩形図を減点がなく完成できる				部分詳細図・矩形図が小減点程度で完成できる	部分詳細図・矩形図が完成するが大きな減点をもたらしてしまう	部分詳細図・矩形図が未完成		
到達目標 E	一式図が完成し設計方針や小項目まですべて自己チェックができる				一式図が完成し設計方針に沿った自己チェックができる	一式図が完成するが自己チェックができない	一式図が完成しない		
【教科書】									
【参考資料】 プリント									
【成績の評価方法・評価基準】 小テスト、模擬試験、取組み姿勢を評価									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		建築士製図演習			年度	2026
英語表記		2nd Class architect Exam Drafting Exercise			学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	課題文読み取り	課題文を読む力をつける	1 課題文の読み方	課題文を読み内容を把握することができる	2	
			2 エスキスの手順	エスキスの方法を理解している		
2	エスキスの実践	エスキスを完成させる	1 エスキスの作成	エスキスを作成することができる	2	
			2 エスキスの完成	要求された時間内でエスキス図を完成することができる		
			3 エスキスの確認	エスキスが課題文に沿っているか確認できる		
3	エスキスから作図	エスキスを図面化する	1 必要な寸法の把握	図面化する際に必要な寸法体系を理解している	2	
			2 エスキスの見直し	足りない情報をエスキス図に加えることができる		
4	エスキスから作図	エスキスを図面化する	1 エスキスの作図	エスキス図を平面図に図面化することができる	2	
			2 エスキスの見直し	足りない情報をエスキス図に加えることができる		
5	立面図の作図 (RC造)	立面を図面化する	1 立面図の理解	立面図に必要な寸法計画を理解している	2	
			2 立面図の作図	立面図を効率よく作図することができる		
6	立面図の作図 (木造)	立面と木構造の理解	1 構造との関連	立面図に必要な構造部材の高さを理解している	2	
			2 立面図の作図	立面図を効率よく作図することができる		
7	断面図の作図	断面を図面化する	1 断面図の理解	断面図に必要な構造部材の寸法を理解している	2	
			2 断面図の作図	断面図を制限時間内に作図することができる		
8	伏図の作図 (木造)	伏図の理解	1 伏図の理解	伏図に必要な構造部材の寸法を理解している	2	
			2 伏図のエスキス	部材の架け方をエスキス図にまとめることができる		
9	伏図の作図 (木造)	伏図の作図	1 伏図の作図	伏図を描くことができる	2	
			2 構造部材の記入	適切な部材寸法の構造部材を記入することができる		
10	部分詳細図の作図	部分詳細図の理解	1 部分詳細図の理解	部分詳細図に必要な内容を理解している	2	
			2 部分詳細図の作図	部分詳細図を時間内に作図することができる		
11	矩形図の作図	矩形図の理解	1 矩形図の理解	必要な基礎・構造・仕上げについて理解している	2	
			2 矩形図の作図	見本通りに矩形図の作図を完成することができる		
12	課題演習 1	時間内の作図	1 エスキスの完成	エスキスを制限時間内にまとめることができる	2	
			2 平面図の作図	平面図を制限時間内に完成することができる		
13	課題演習 2	時間内の作図	1 立面図の作図	立面図を制限時間内に作図することができる	2	
			2 断面図その他の作図	その他図面を制限時間内に作図することができる		
14	課題演習 3	自己チェック	1 課題文からチェック	要求事項を図面に照らして確認することができる	2	
			2 図面全体をチェック	作図上の確認項目をチェックすることができる		
15	課題演習 4	到達度の確認	1 確認試験	時間内にエスキス、作図を完了することができる	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等